

答 負担が出た内容は把握するようになっている。今後どういう形にしていけるかは慎重に検討させていただきたい。

問 図書館費関係で、開館日を増やす話はどうなったのか

答 休日の10日前後は開館していく対応を新年度から取りたいということである。勤務状況等検討している。



的にどのような努力をしたのか

答 8月、12月と税務課の国保徴収係と国保担当職員が個別訪問して収納努力をしています。

問 薬品費が上半期報告書で外来患者が減る中で増えており、薬品の内容は

答 診療内容が変わって来ており、最新薬を使用すると高額医療費対象となるような薬で収入も上がるが、薬品費の経費が上がることにもなります。

問 病院経営において、赤字が減っても患者が減っては経営改善にはならない、その点をどう考えているのか

答 近隣病院に流出した患者さんで、御前崎市民の方には帰って来ていたいただけるよう考えていますが、医師も3人揃わないと対応できない診療科目もあり医師の確保が課題となっています。また技師、

機械を有効に使い人間ドックを行い介護予防に生かせるように検討もしておりますが、医師不足がやはり問題となっています。



問 嘱託、非常勤医師の率が高いためにコストが多くなっていると思われま

答 原発立地に伴う病院の必要性を考え、今後の病院の有り方を年度内からいに出して文教厚生委員会に示し、ご指導いただきたい。

総合開発計画策定特別委員会

平成19年10月17日

平成19年12月17日

協議事項

- (1) 原子力発電施設立地地域共生交付金整備計画について

9月25日に執行部から提出され、継続審議となっていた計画案について質疑を交え協議を取り入れられないか県に対し打診要望の意見が出された。

協議事項

- (1) 国土利用計画（第一次御前崎市計画）案について

まちづくり検討委員会の提案を反映して作成された国土利用計画の素案が提出され説明を受けた。内容の審議は次回に行う。

- (2) その他

三法事業で建設が計画されている佐倉多目的ホール、高松幼稚園について、国の制度改正により建築確認審査が遅れており、本年度完成は不可能となった旨の説明があった。

- (2) 現場視察

金谷御前崎連絡道路（国道150号バイパス）市道頭山線強建設現場

